

2024年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年12月28日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東
 コード番号 4825 URL <https://jp.weathernews.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 草開 千仁
 問合せ先責任者 (役職名) IRマネージャー (氏名) 河合 茂 TEL 043-274-5536
 四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 2024年1月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第2四半期の連結業績（2023年6月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第2四半期	11,150	6.3	1,263	△0.7	1,284	△2.0	1,018	10.4
2023年5月期第2四半期	10,486	6.2	1,271	10.6	1,310	16.1	921	26.0

(注) 包括利益 2024年5月期第2四半期 1,123百万円 (5.7%) 2023年5月期第2四半期 1,062百万円 (38.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第2四半期	92.28	92.04
2023年5月期第2四半期	83.73	83.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第2四半期	21,052	18,994	89.8
2023年5月期	20,979	18,400	87.3

(参考) 自己資本 2024年5月期第2四半期 18,910百万円 2023年5月期 18,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	50.00	—	60.00	110.00
2024年5月期	—	60.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	6.6	3,500	7.5	3,500	6.6	2,500	4.3	226.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期2Q	11,844,000株	2023年5月期	11,844,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期2Q	798,276株	2023年5月期	818,751株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期2Q	11,031,631株	2023年5月期2Q	11,009,891株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(6) セグメント情報等	12
(7) 収益認識関係	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 経営環境及び概況

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、一部で堅調な動きもありましたが、総じて軟調に推移しました。米国においては個人消費を中心に足元の景気は堅調に推移した一方で、欧州においてはサービス消費を中心に個人消費は低迷し、中国においては財・サービスの新型コロナウイルスのリバウンド消費の終息に伴う伸び悩みで景気が減速しました。日本経済においては、インバウンド需要の回復が継続し、個人消費においてもサービス消費を中心に緩やかな回復が継続しました。

当社の売上面では、モバイル・インターネット気象事業において、広告投資を通じた認知度向上や予報精度向上の取り組み、アプリの独自コンテンツの充実を継続的に行うことでアプリ利用者数が増加し、サブスクリプションサービス売上及び広告収入が好調に推移しました。航海気象事業においては、船舶供給量が回復する一方で船舶需要の低迷により荷動きは軟調に推移したものの、環境運航に対応したサービスであるOSR-eの拡販及び為替の影響で増収となりました。陸上気象事業においては、高速道路市場における顧客拡大により増収となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は11,150百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

費用面では、広告投資については気象情報のニーズが高まる状況を見極めて戦略的に広告を投下しており、当第2四半期連結累計期間においては前年同期比で販売促進費が減少しました。人件費については海外事業人財の強化やSaaS型プロダクト開発をはじめとするIT開発人財の強化により増加しました。通信費についても開発・運用環境のクラウド化に伴い増加し、また外注費等の一時的な費用を計上しました。その結果、営業利益は1,263百万円

（前年同期比0.7%減）、経常利益は1,284百万円（前年同期比2.0%減）となりました。なお、当第1四半期連結会計期間において定年退職制度導入に伴う税効果の認識により法人税等調整額を含む法人税等合計が前年同期比で大幅に減少したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,018百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

② 事業別の状況

<航海気象>

海運市場ではコンテナ船の新造船竣工をはじめとする船舶供給量が回復する一方で、バルク船市況の需要低迷などを背景に全体的に荷動きは軟調に推移しました。当社においても欧州のサービス提供数が減少したものの、環境運航対応サービスであるOSR-eの拡販を進めたことに加え、為替のプラス影響もあり航海気象事業全体では増収となりました。

<航空気象>

エアライン市場では水際対策の終了や行動制限の撤廃により国内線・国際線ともに旅客数の回復が継続しました。当社においても国内外のエアライン市場の売上が増加しましたが、前第1四半期連結会計期間において連結決算日との間に生じた重要な取引に関わる必要な調整を行ったことに伴い航空気象の売上が一時的に増加した影響で、当第2四半期連結累計期間は減収となりました。

<陸上気象>

高速道路・鉄道をはじめとする物流関連市場において、極端気象発生時の拠点防災や輸送影響など、物流における安全確保の観点で気象情報のニーズが高まりました。当社的高速道路市場においては、地域特性に基づいた気象情報の提供により顧客が拡大し増収となりました。

<環境気象>

エネルギー市場において、世界の再生可能エネルギー市場の発展が進んだことや、日本における台風、豪雨、猛暑等の天候を背景に気象情報のニーズが高まりました。当社においては、日本のエネルギー市場において再生可能エネルギー発電量予測、電力需要予測サービス等の拡販により増収となりました。

<スポーツ気象>

各種スポーツの競技大会の開催可否判断支援や代表チームのサポートを行いました。

<気候テック>

日本国内の企業を中心に気候変動リスク分析サービス「Climate Impact」の拡販を進めました。

<モバイル・インターネット気象>

テレビCMやネット広告などの広告投資を継続した結果、アプリ利用者数が増加しました。また、日本国内において気象トピックへの注目が高まる中、アプリコンテンツの充実を通じてユーザーの満足度や活用度を向上

させたことで、サブスクリプションサービス売上及び広告収入が増加しました。

<放送気象>

テレビ局等の主要顧客の事業環境の構造的な変化に伴いコスト見直しの動きが続く一方、防災報道において気象情報の重要性がますます高まりました。当社においては、放送局向けシステムの更新に伴い増収となりました。

事業区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日) (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日) (百万円)	増減率 (%)
航海気象	2,810	2,863	1.9
航空気象	645	617	△4.4
陸上気象	1,499	1,625	8.4
環境気象	474	582	22.9
その他 BtoB	17	58	227.5
BtoB事業 計	5,447	5,746	5.5
モバイル・インターネット気象	3,951	4,301	8.9
放送気象	1,086	1,101	1.4
BtoS事業 計	5,038	5,403	7.2
合 計	10,486	11,150	6.3

(参考) 地域別売上高

地域区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日) (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日) (百万円)	増減率 (%)
日本	3,144	3,392	7.9
アジア	1,154	1,197	3.7
欧州	970	988	1.9
米州	178	169	△5.4
BtoB事業 計	5,447	5,746	5.5
日本	4,626	5,019	8.5
アジア	412	384	△6.8
欧州	-	-	-
米州	-	-	-
BtoS事業 計	5,038	5,403	7.2
合 計	10,486	11,150	6.3

(注) 1. 前連結会計年度まで、サービス提供の対価として継続的に発生する売上であるトールゲート売上と一時的な調査やシステム販売であるSRS売上 (Stage Requirement Settings) の2つの区分で売上を開示しておりましたが、全体の売上に占めるSRS売上の割合が減少してきたため、売上の区分を廃止しております。

2. BtoS事業：個人向け事業 (Sはサポーターの意) を指す。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、契約資産などの増加により、前連結会計年度末に比べて72百万円増加し、21,052百万円となりました。また、負債合計額は、未払法人税等などの減少により、前連結会計年度末に比べて521百万円減少し、2,058百万円となりました。純資産合計額は、前連結会計年度末の配当661百万円を行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益1,018百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて594百万円増加し、18,994百万円となりました。

以上により、自己資本比率は89.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等468百万円を支払う一方で、税金等調整前四半期純利益1,284百万円を計上したことなどにより、802百万円の収入（前年同期712百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や無形固定資産の取得による支払などにより、227百万円の支出（前年同期101百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払により、660百万円の支出（前年同期548百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物に係る換算差額114百万円を加算し、現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高は12,548百万円（前年同期11,599百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上面では、モバイル・インターネット気象事業の自社配信コンテンツの充実の継続によるサブスクリプションサービス売上と広告収入の成長による増収を見込んでおります。また、各BtoB事業においても従来サービスの成長に加え、SaaS型ビジネスの拡大による成長を計画しています。

投資面では、モバイル・インターネット気象事業における広告投資の継続、海外展開の加速に向けた人財投資、SaaS型ビジネスの拡大に向けたデータ・クラウドへの投資を促進します。

これらの結果により、2024年5月期は、売上高22,500百万円、営業利益3,500百万円、経常利益3,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,500百万円と期初計画を据え置いています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,521,318	12,550,867
受取手形	29,305	8,453
売掛金	3,572,137	3,052,936
契約資産	407,197	752,045
商品	0	4,706
仕掛品	72,165	61,959
貯蔵品	204,639	324,713
その他	591,429	724,966
貸倒引当金	△20,970	△19,763
流動資産合計	17,377,223	17,460,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	760,668	736,811
工具、器具及び備品(純額)	414,485	404,015
土地	413,062	413,062
建設仮勘定	41,028	91,469
その他(純額)	54,886	39,953
有形固定資産合計	1,684,130	1,685,311
無形固定資産		
ソフトウェア	522,602	421,347
ソフトウェア仮勘定	10,554	37,381
その他	28,821	28,791
無形固定資産合計	561,978	487,520
投資その他の資産		
投資有価証券	182,071	191,907
繰延税金資産	663,938	725,892
その他	531,918	524,317
貸倒引当金	△21,619	△23,239
投資その他の資産合計	1,356,308	1,418,877
固定資産合計	3,602,417	3,591,708
資産合計	20,979,641	21,052,593

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,602	74,626
未払金	319,500	285,513
未払法人税等	509,422	362,847
契約負債	106,460	113,323
訴訟損失引当金	15,300	16,590
その他	1,214,293	950,590
流動負債合計	2,300,580	1,803,491
固定負債		
資産除去債務	265,039	254,173
その他	13,797	512
固定負債合計	278,836	254,686
負債合計	2,579,417	2,058,177
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,500	1,706,500
資本剰余金	1,458,226	1,568,391
利益剰余金	15,824,357	16,180,902
自己株式	△882,415	△860,100
株主資本合計	18,106,668	18,595,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,354	27,044
為替換算調整勘定	188,869	287,345
その他の包括利益累計額合計	209,223	314,390
新株予約権	84,332	84,332
純資産合計	18,400,224	18,994,415
負債純資産合計	20,979,641	21,052,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
売上高	10,486,170	11,150,426
売上原価	5,850,551	6,269,035
売上総利益	4,635,619	4,881,391
販売費及び一般管理費	3,364,075	3,618,358
営業利益	1,271,543	1,263,032
営業外収益		
受取利息	506	1,033
受取配当金	500	500
為替差益	26,220	19,867
未払配当金除斥益	1,029	889
受取保険金	10,723	—
その他	13,947	3,673
営業外収益合計	52,928	25,963
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	6,455	4,849
保険解約損	7,599	—
その他	317	77
営業外費用合計	14,371	4,926
経常利益	1,310,100	1,284,069
税金等調整前四半期純利益	1,310,100	1,284,069
法人税、住民税及び事業税	306,400	327,958
法人税等調整額	81,806	△61,948
法人税等合計	388,206	266,009
四半期純利益	921,893	1,018,059
親会社株主に帰属する四半期純利益	921,893	1,018,059

【四半期連結包括利益計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	921,893	1,018,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,254	6,690
為替換算調整勘定	133,357	98,475
その他の包括利益合計	140,612	105,166
四半期包括利益	1,062,505	1,123,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,062,505	1,123,226

【第2四半期連結会計期間】

【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	5,261,049	5,570,283
売上原価	2,944,495	3,226,679
売上総利益	2,316,553	2,343,604
販売費及び一般管理費	1,517,177	1,495,833
営業利益	799,375	847,770
営業外収益		
受取利息	166	457
保険配当金	2,939	—
補助金収入	2,399	1,700
未払配当金除斥益	1,029	5
その他	3,007	1,151
営業外収益合計	9,542	3,313
営業外費用		
為替差損	21,830	8,089
コミットメントライン関連費用	2,751	2,414
その他	147	3
営業外費用合計	24,728	10,508
経常利益	784,189	840,575
税金等調整前四半期純利益	784,189	840,575
法人税、住民税及び事業税	181,571	256,944
法人税等調整額	49,737	△6,058
法人税等合計	231,308	250,885
四半期純利益	552,881	589,690
親会社株主に帰属する四半期純利益	552,881	589,690

【四半期連結包括利益計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	552,881	589,690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,799	1,944
為替換算調整勘定	32,952	27,909
その他の包括利益合計	34,751	29,854
四半期包括利益	587,632	619,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587,632	619,544

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,310,100	1,284,069
減価償却費	340,503	279,059
株式報酬費用	57,187	46,080
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,156	△1,126
受取利息及び受取配当金	△1,006	△1,533
受取保険金	△10,723	—
保険解約損益(△は益)	7,599	—
コミットメントライン関連費用	6,455	4,849
売上債権の増減額(△は増加)	△261,178	558,176
契約資産の増減額(△は増加)	73,703	△344,847
棚卸資産の増減額(△は増加)	△99,273	△114,557
仕入債務の増減額(△は減少)	40,969	△61,915
未払金の増減額(△は減少)	△40,598	△46,019
未払消費税等の増減額(△は減少)	△27,951	△206,521
未払費用の増減額(△は減少)	△207,415	△146,189
前受金の増減額(△は減少)	43,688	5,825
契約負債の増減額(△は減少)	△45,222	3,412
預り金の増減額(△は減少)	107,454	72,864
その他	△187,403	△60,124
小計	1,105,729	1,271,503
利息及び配当金の受取額	978	1,489
保険金の受取額	10,723	—
コミットメントライン関連費用の支払額	△25,072	△2,108
法人税等の支払額	△379,390	△468,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	712,968	802,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	71	—
有形固定資産の取得による支出	△215,695	△157,460
無形固定資産の取得による支出	△35,610	△50,407
資産除去債務の履行による支出	—	△8,660
敷金及び保証金の差入による支出	△685	△1,600
敷金及び保証金の回収による収入	35,681	3,222
保険積立金の積立による支出	△10,401	△10,401
保険積立金の解約による収入	125,040	—
その他	—	△2,238
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,599	△227,546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△548,737	△660,448
自己株式の取得による支出	△254	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△548,991	△660,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	114,008	114,941
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	176,385	29,389
現金及び現金同等物の期首残高	11,422,943	12,519,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,599,329	12,548,645

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業は単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(7) 収益認識関係

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年11月30日)

(単位:千円)

		BtoB事業					BtoS事業		合計
		航海 気象	航空 気象	陸上 気象	環境 気象	その他	モバイル・インターネット気象	放送 気象	
一時点で移 転される財 又はサービ ス	SRS	1,500	4,441	12,913	4,156	800	2,662	12,988	39,461
	トール ゲート	—	—	—	—	—	—	—	—
計		1,500	4,441	12,913	4,156	800	2,662	12,988	39,461
一定の期間 にわたり移 転される財 又はサービ ス	SRS	—	39,787	62,011	22,130	8,959	11,729	138,008	282,626
	トール ゲート	2,809,401	601,478	1,424,303	447,904	8,038	3,937,079	935,876	10,164,081
計		2,809,401	641,266	1,486,315	470,034	16,997	3,948,808	1,073,885	10,446,708
顧客との契 約から生じ る収益	SRS	1,500	44,229	74,924	26,286	9,759	14,391	150,997	322,088
	トール ゲート	2,809,401	601,478	1,424,303	447,904	8,038	3,937,079	935,876	10,164,081
計		2,810,901	645,707	1,499,228	474,190	17,797	3,951,471	1,086,873	10,486,170
その他の収益		—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高		2,810,901	645,707	1,499,228	474,190	17,797	3,951,471	1,086,873	10,486,170

(注) 当社グループは継続的にコンテンツを提供するトールゲート型ビジネスを主に展開しております。一方、将来のトールゲート型売上につながる一時的な調査やシステムを販売する機会があり、当社はこれらをSRS (Stage Requirement Settings) と称しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

		BtoB事業					BtoS事業		合計
		航海 気象	航空 気象	陸上 気象	環境 気象	その他	モバイル・インターネット気象	放送 気象	
一時点で移 転される財 又はサービ ス	SRS	—	1,809	8,088	6,193	—	66,413	10,210	92,715
	トール ゲート	—	—	—	—	—	—	—	—
計		—	1,809	8,088	6,193	—	66,413	10,210	92,715
一定の期間 にわたり移 転される財 又はサービ ス	SRS	—	26,727	83,100	67,947	22,474	2,507	159,652	362,410
	トール ゲート	2,863,376	588,712	1,533,889	508,769	35,805	4,233,020	931,727	10,695,300
計		2,863,376	615,439	1,616,990	576,716	58,279	4,235,527	1,091,380	11,057,710
顧客との契 約から生じ る収益	SRS	—	28,537	91,189	74,140	22,474	68,920	169,862	455,126
	トール ゲート	2,863,376	588,712	1,533,889	508,769	35,805	4,233,020	931,727	10,695,300
計		2,863,376	617,249	1,625,078	582,910	58,279	4,301,941	1,101,590	11,150,426
その他の収益		—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高		2,863,376	617,249	1,625,078	582,910	58,279	4,301,941	1,101,590	11,150,426

(注) 当社グループは継続的にコンテンツを提供するトールゲート型ビジネスを主に展開しております。一方、将来のトールゲート型売上につながる一時的な調査やシステムを販売する機会があり、当社はこれらをSRS (Stage Requirement Settings) と称しております。